

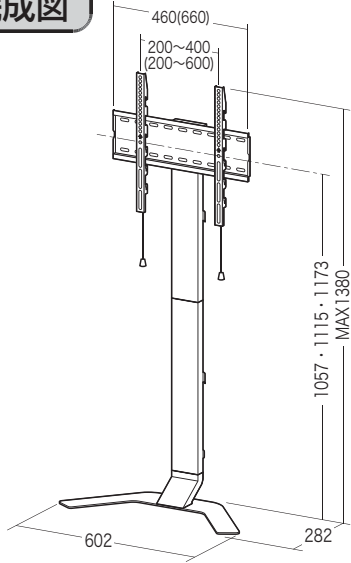
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の手順で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

★用意していただくもの・・・電動ドリル、鉛筆  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）  
プラスチックハンマー、プラスドライバー、スパナ(10mm)

**完成図**

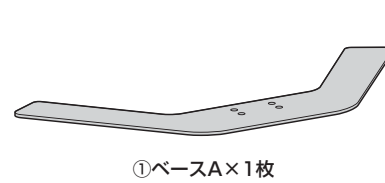


耐荷重：40kg

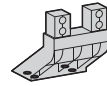
※( )内は100-PL026

**組立て部品**

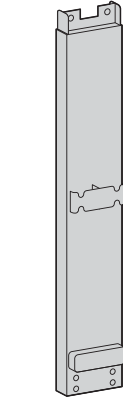
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（100-PL025など）と  
下記の部品番号（①～⑩）と部品名（ワッシャーLなど）をお知らせください。



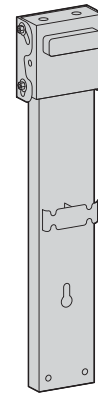
① ベースA×1枚



② ベース用ブラケットB×1個



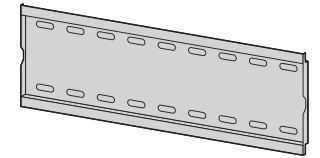
③ 支柱(下)C×1本



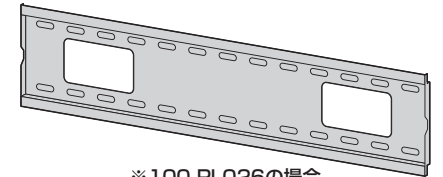
④ 支柱(上)D×1本



⑤ ブラケットE×2本



※100-PL025の場合



※100-PL026の場合

⑥ ブラケットF×1個



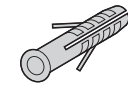
⑦ 支柱用スペーサーG×1個



⑧ 転倒防止ピンH×1個

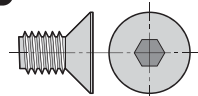


⑨ ワッシャーL×4枚

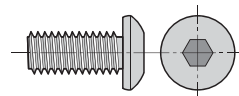


⑩ アンカーO×1本

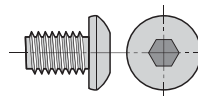
**使用ボルト**



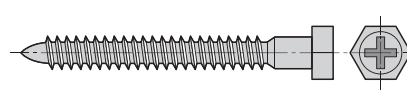
⑪ ボルトI×4本 (M8×14)



⑫ ボルトJ×6本 (M8×18)

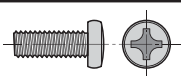


⑬ ボルトK×4本 (M8×12)

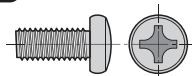


⑭ 木ネジN×1本 (6.3×55)

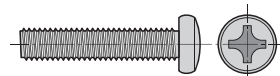
**ディスプレイ取付け用ボルト・ワッシャー・スペーサー**



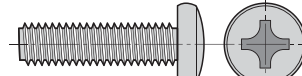
⑮ ボルトM-A×4本 (M5×14)



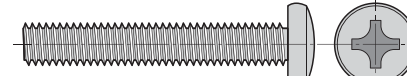
⑯ ボルトM-B×4本 (M6×14)



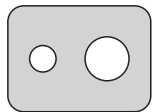
⑯ ボルトM-C×4本 (M6×30)



⑯ ボルトM-D×4本 (M8×30)



⑯ ボルトM-E×4本 (M8×50)



⑳ ディスプレイ用ワッシャーM-F×4枚



㉑ スペーサー(小)M-G×8個



㉒ スペーサー(大)M-H×8個

※ディスプレイの取付けに適した部品をご選定頂き、  
ご利用ください。



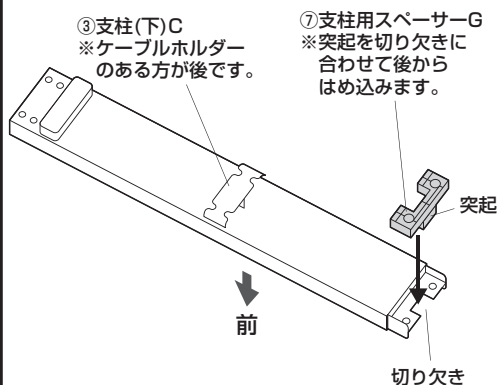
㉓ 六角レンチL(5mm)×1本

## 取付けの前に

⚠ アンテナや周辺機器との接続に必要なケーブル類は長さや配線方法を事前に確認してください。取付けた後からは、ディスプレイの形状や取付け位置によって、接続や配線が困難な場合があります。

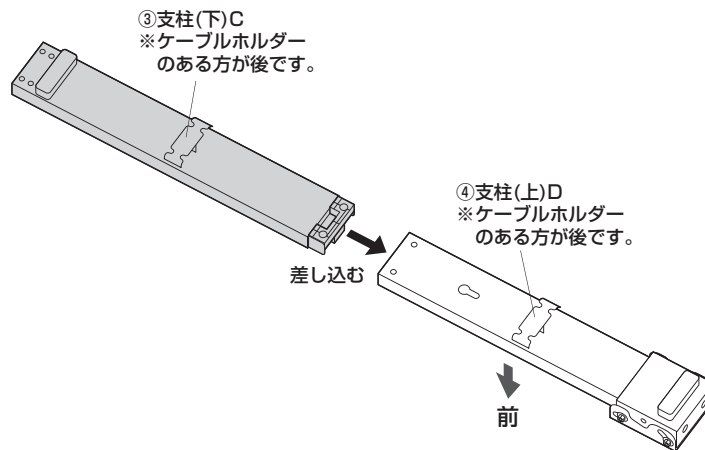
⚠ 各家屋によって壁面の構造や強度は異なります。本書に記載してある取付け方法を参考にして、工事業者様が専門的に壁面を診断の上、十分な強度を持つ最適な取付け方法を決めて工事してください。

## 1 支柱(下)Cに支柱用スペーサーGをはめ込みます。

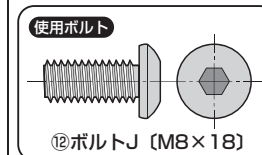
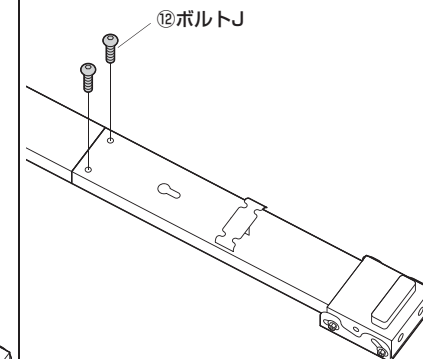


## 2 支柱(上)Dに支柱(下)Cを取付けます。

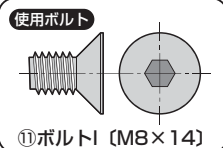
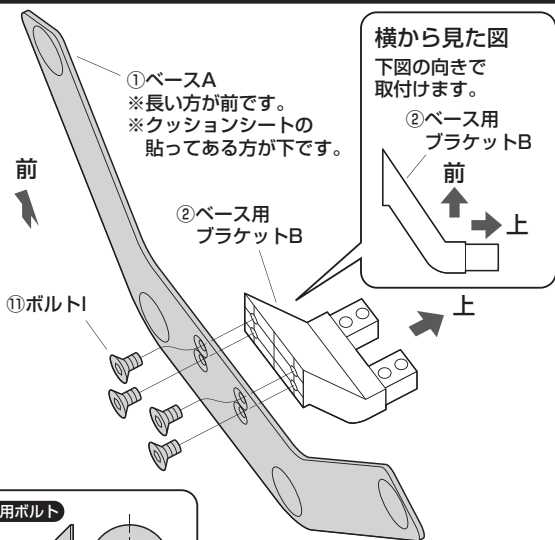
①支柱(上)Dに支柱(下)Cを差し込みます。



②ボルトJで固定します。

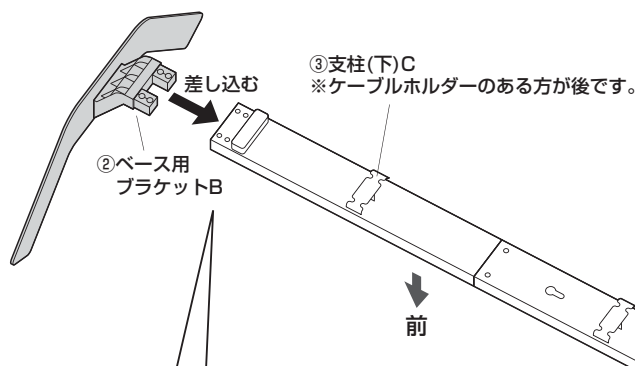


## 3 ベース用ブラケットBにベースAを取付けます。

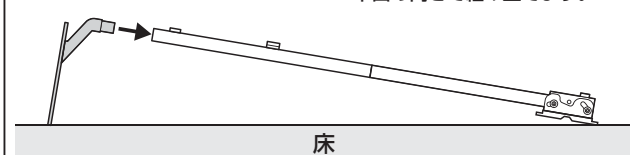


## 4 支柱(下)Cにベース用ブラケットBを取付けます。

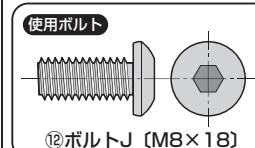
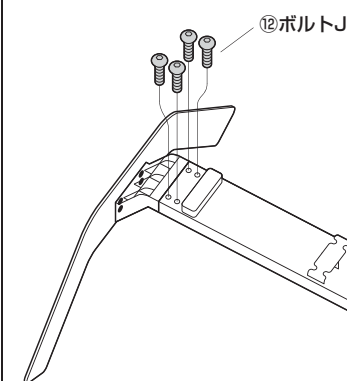
①支柱(下)Cにベース用ブラケットBを差し込みます。



横から見た図  
下図の向きで組み立てます。

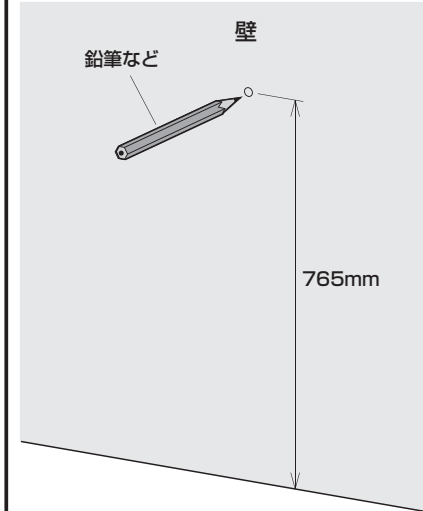


②ボルトJで固定します。



## 5 設置場所の床から765mmの位置に印を付けます。

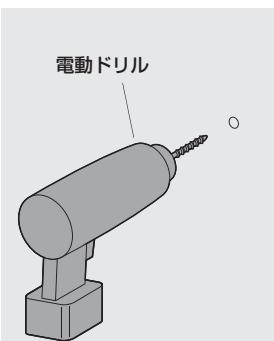
※必ずコンクリートの壁か、もしくは壁の内部に木製の芯材がある場所に取付けてください。



## 6 壁面に転倒防止ピンHを取付けます。

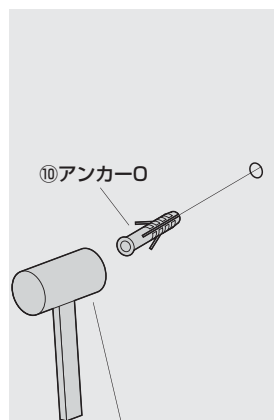
### <コンクリートの壁への取付け>

①ドリルを使い壁の印をつけた場所に直径10mm、深さ60~65mmの下穴をあけます。



電動ドリル

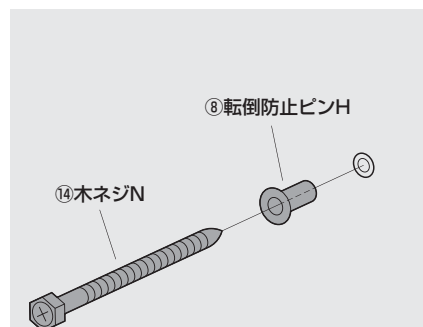
②下穴にアンカーOを差し込みます。



⑩アンカーO

プラスチックハンマー  
※アンカーが入りにくい場合に叩き入れます。

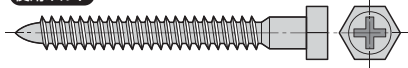
③木ネジNで転倒防止ピンHを固定します。



⑧転倒防止ピンH

⑭木ネジN

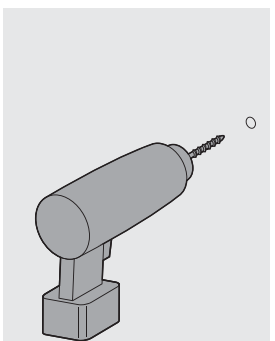
使用ボルト



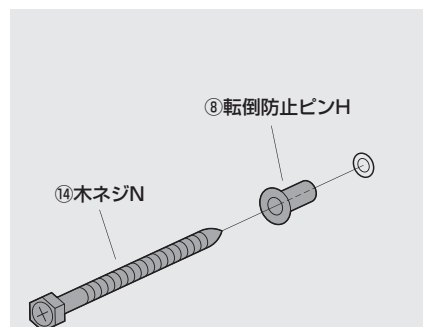
⑭木ネジN (6.3×55)

### <木製の芯材がある壁への取付け>

①ドリルを使い壁の印をつけた場所に直径4.5mm、深さ55~60mmの下穴をあけます。



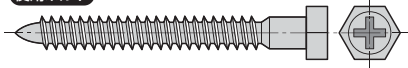
②木ネジNで転倒防止ピンHを固定します。



⑧転倒防止ピンH

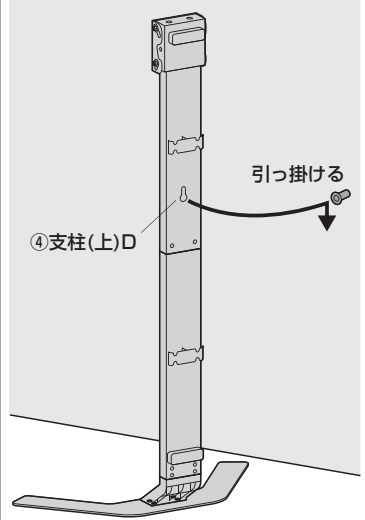
⑭木ネジN

使用ボルト



⑭木ネジN (6.3×55)

## 7 転倒防止ピンHに支柱(上)Dの穴を引っ掛けます。



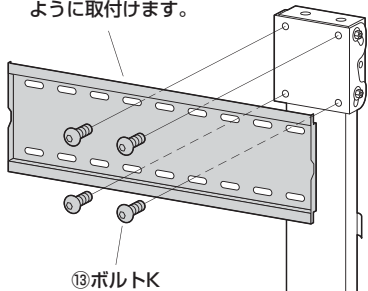
引っ掛ける

④支柱(上)D

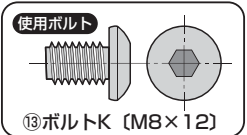
## 8 支柱(上)DにブラケットFを取付けます。

※下図は100-PL025のイラストです。

⑥ブラケットF  
※支柱(上)Dの中央になるように取付けます。



⑬ボルトK



⑬ボルトK (M8×12)

## 9 ディスプレイにブラケットEを取付けます。

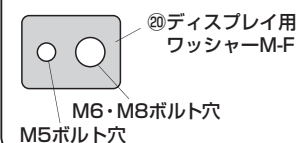
⚠ 注意 ⚠

ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。

取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。

必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどで確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

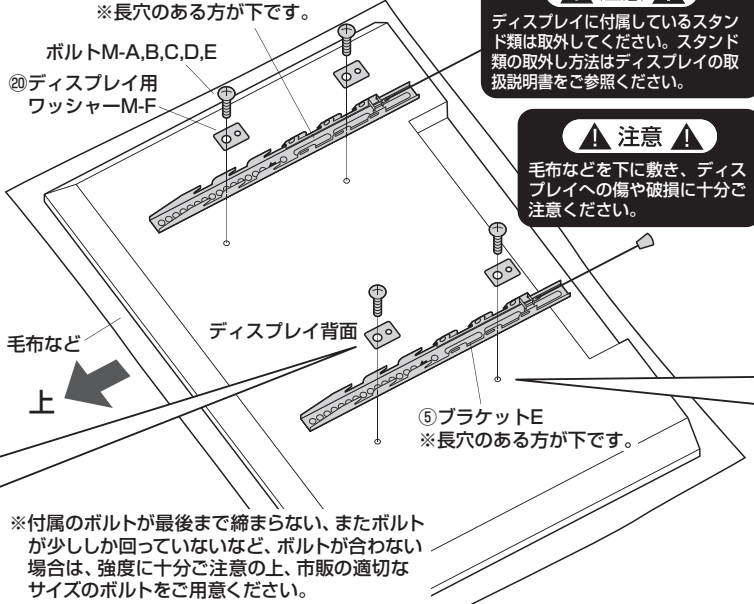
ディスプレイ用ワッシャーM-Fの穴は使用するボルトに合った場所を使ってください。



⑳ディスプレイ用ワッシャーM-F

M6・M8ボルト穴  
M5ボルト穴

⑤ブラケットE  
※長穴のある方が下です。



ボルトM-A,B,C,D,E  
⑳ディスプレイ用ワッシャーM-F

毛布など

ディスプレイ背面

⑤ブラケットE  
※長穴のある方が下です。

※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

⚠ 注意 ⚠

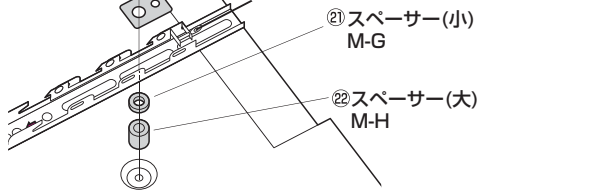
ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

⚠ 注意 ⚠

毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。

### ボルト穴部分にくぼみがある場合

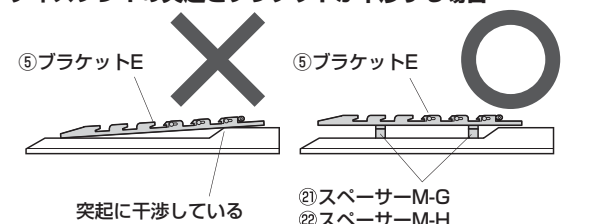
※スペーサーM-G, M-Hを使用してください。  
※複数のスペーサーを組み合わせて使用することができます。



㉑スペーサー(小) M-G

㉒スペーサー(大) M-H

### ディスプレイの突起とブラケットが干渉する場合



⑤ブラケットE

⑤ブラケットE

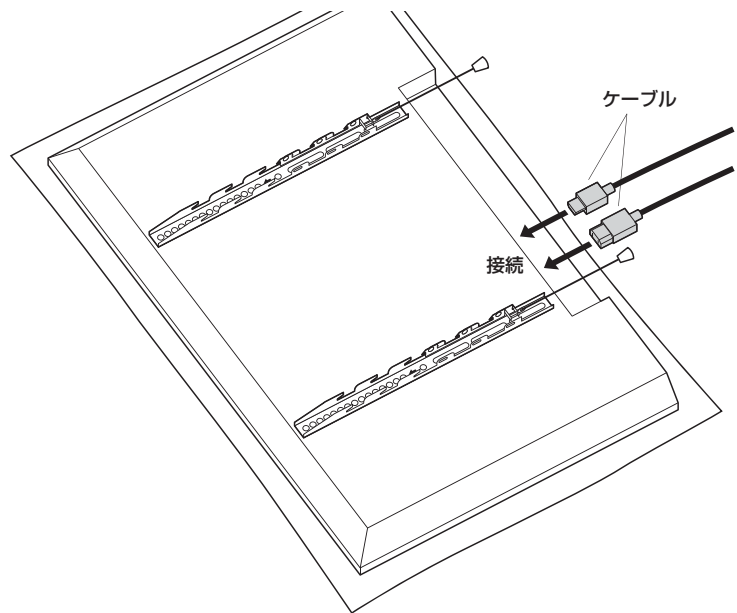
突起に干渉している

㉑スペーサーM-G  
㉒スペーサーM-H

※複数のスペーサーを組み合わせて使用することができます。

### 10 ディ스플레이にケーブルを接続します。

※用意した全てのケーブルを接続しておきます。

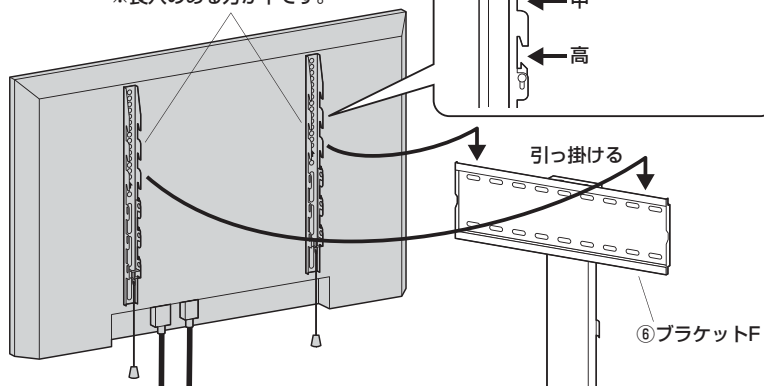


### 11 ブラケットFにブラケットEを取付けます。

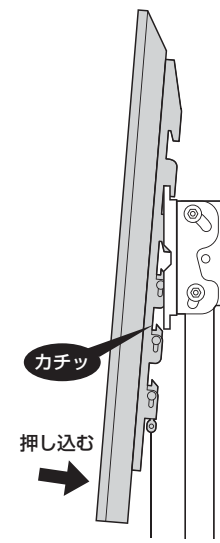
① ブラケットFにブラケットEを引っ掛けます。  
※下図は100-PL025のイラストです。

**注意**  
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

⑤ ブラケットE  
※長穴のある方が下です。

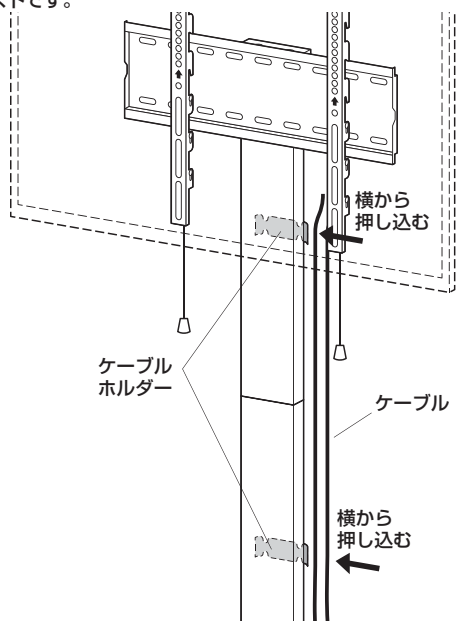


② ディ스플레이の下側をカチッと音がするまで押し込みます。



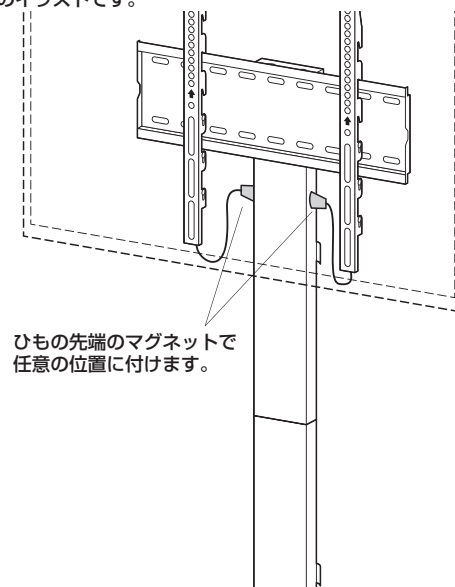
### 12 テレビのケーブルをケーブルホルダーに通します。

※下図は100-PL025のイラストです。



### 13 ブラケットEのひもの先端を支柱の任意の位置に付けて完成です。

※ひもが隠れる位置に付けます。  
※下図は100-PL025のイラストです。

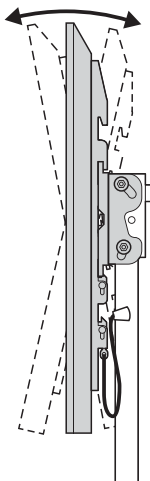


## ディスプレイの角度調節方法



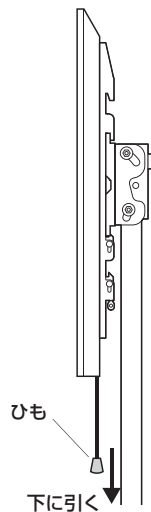
**注意**

ゆっくり動かして調節してください。

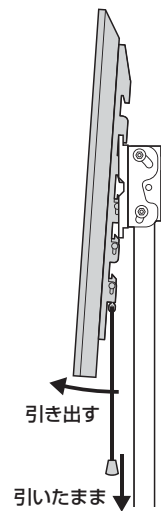


## ディスプレイの取外し方法

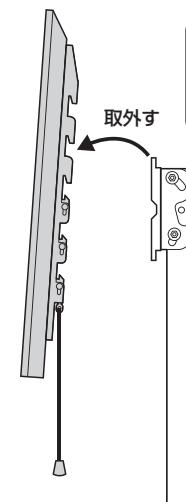
① ブラケットEのひもを下に引っ張ります。



② ディスプレイの下側を矢印の方向に引き出します。



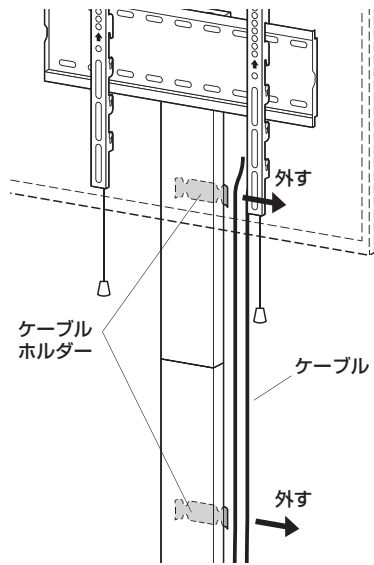
③ ディスプレイを持ち上げて取外します。



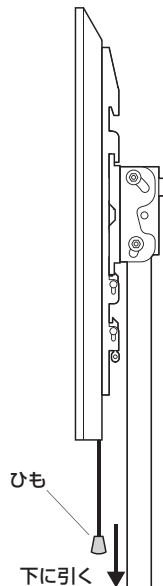
**注意**  
この作業は必ず大人  
2人以上で行って  
ください。

## ブラケットの固さが適切でない場合

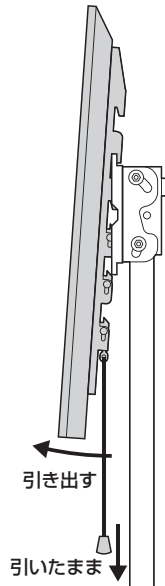
① ディスプレイのケーブルをケーブルホルダーから外します。  
※下図は100-PL025のイラストです。



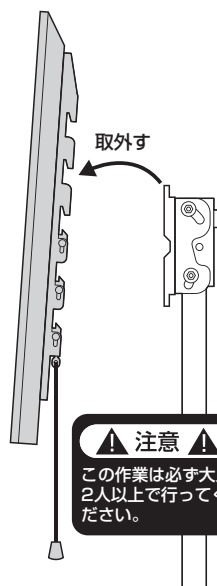
② ブラケットEのひもを下に引っ張ります。



③ ディスプレイの下側を矢印の方向に引き出します。

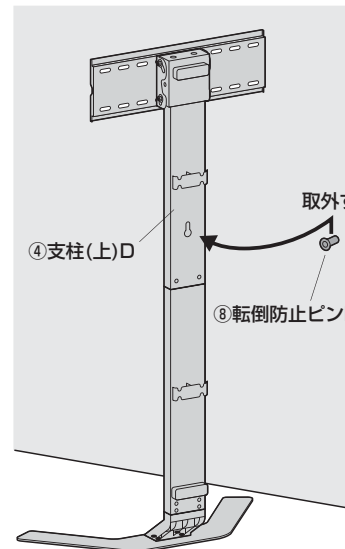


④ ディスプレイを持ち上げて取外します。

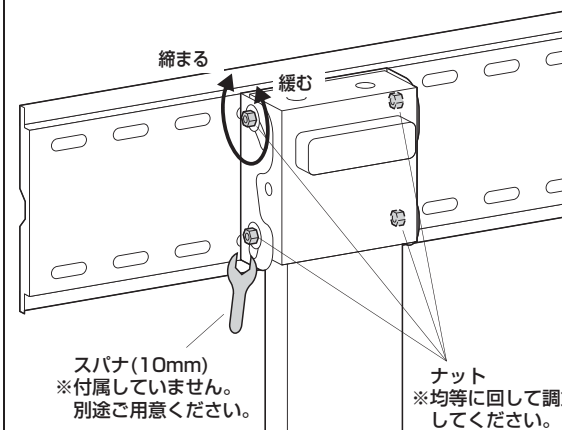


**注意**  
この作業は必ず大人  
2人以上で行って  
ください。

⑤ 壁の転倒防止ピンHから支柱(上)Dを取外します。  
※下図は100-PL025のイラストです。



⑥ 支柱(上)Dの左右4ヶ所のナットをスパナで回して調節します。  
※下図は100-PL025のイラストです。



※固さ調節後、組立手順7、11、12、13に従って再度組み立てます。